

# 獨逸道路交通法

## 人及車輛ノ道路交通許可令 (四)

多田基

### 第五十條

#### 車道照明

(一) 車道照明ニハ、白色又ハ薄黄色ノ光線ノミヲ使用スルコトヲ得。

(二) 自動車ニハ、同色同強度ノ前方照明投光器(ヘッド・ライト)ヲ装置スベシ。自動自轉車ニハ、一個ノ投光器ノミヲ必要トス。最高速度時速八杆ヲ有スル自動車ニハ投光器作用ナキ二個ノ燈ニテ足ルモノトス。

(三) 投光器又ハ燈ハ、同一高サ並ニ車輛中心ヨリ同一間隔ニ配置スベシ。鏡縁(Spiegelkante)ノ下部ハ、車道

ヨリ一米以上ノ高サニ及ブベカラズ。農林業用牽引車ニ於イテハ、一・二〇米以上ノ高サヲ持ツベカラズ。投光器ハ、運轉ノ必要カラ、投光器ノ偶然ノ移動又ハ自動的移動ノ生ゼザルヤウ自動車ニ固定スベシ。

(四) 電氣投光器又ハ燈ノ白熱燈ノ電力消費ハ、平均的電壓ノ白熱燈ノソケットニ於イテ各々三五ワットニ達スルヲ得ルモノトス。投光器鏡又ハ硝子ノ變其ノ他ノ方法ニ依リテ光ノ分散ヲ計ルベシ。燈ノ枠ガ、運轉手座席カラ操作シ得ル減光裝置ノ一部分トシテ動かスコトヲ得ザル場合ハ、燈ノ枠ヲ鏡ノ障害物トナスベカラズ。

(五) 投光器が暗夜車道ヲ照明スル場合(遠隔照明燈)、時速三〇軒以上ノ最高速度ヲ有スル自動車ハ、一〇〇米ノ距離ニテ、他ノ自動車ニ於テハ二五米ノ距離ニテ、車道上ニ一五種ノ高サデ發射光線ト垂直ニテ射クトモ以下ノ照明度ヲ所有スベシ。

一〇〇立方糎迄ノ衝程容積ヲ有スル自動自轉車ニ於テハ〇・二五ルクス(照度)

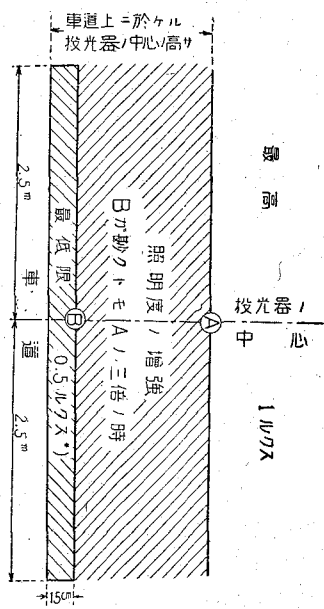
一〇〇立方糎以上ノ衝程容積ヲ有スル自動自轉車ニ於テハ〇・五ルクス

其ノ他ノ自動車ニ於テハ一・〇〇ルクス

遠隔照明燈ノ點火ハ、自動車運轉手ノ視界ニアル青色燈ニヨリテ明示スベシ。自動自轉車及被覆ナキ運轉手坐席ヲ有スル牽引車ニ於テハ、遠隔照明燈ノ點火ハ、開閉艇ノ位置ニ依リテ明示スベシ。

(六) 投光器ハ、運轉手坐席ヨリ同時ニ且ツ同程度ニ減光シ得ルヤウ装置スベシ。夫レ夫レノ投光器ノ前方ニ五米ノ距離ニ於ケル照明度ガ、車道ト垂直ノ平面上ニ二次ニ掲グ

ル圖ニ明示セル如クニ配分セララル場合ハ、眩光ハ失ハレタルモノト看做ス(減光燈—Abblendlicht)。コノ計量ハ、發動機ノ停止、電池ニ充電並ニ車輛ニ滿載セルトキ行フベシ。併シ乍ラ、光錐(Lichtkegel)ガ積載量ニ依リテ低下スルトキハ、空車ニ於テ計量スベシ。



\* 之ハ百立方糎迄ノ衝程容積ヲ有スル自動自轉車ニハ適用セズ。

(七) 覗キ窓、又照明装置ノ箱ノ中ノ着色窓硝子ハ、方

向指示器又ハ其ノ他ノモノト混同セラレザルヤウ装置スベシ。

### 第五十二條

#### 補助投光器

### 第五十一條

#### 側燈 (Seitliche Begrenzungs Lampe)

(一) 自動自轉車ハ除キ、自動車ノ横ノ境界ヲ明示スル爲ニ、同一光度ノ白色又ハ薄黄色ノ前方照明燈ヲ二個装置スベシ。該照明燈ハ車輛ノ中心ヨリ同高並ニ同距離ニ設置シ、ソレノ燈面ハ、車輛ノ外端ヨリ四〇糎以上離スベカラズ。側燈ハ眩光ヲ放チ、其ノ電力消費ハ各々一〇ワットヲ超過スベカラズ。覗キ窓ニ對シテハ、第五十條ノ第七項ヲ適用ス。投光器ノ燈面ガ、車輛外端カラ四〇糎以上ノ距離ヲ有セザルトキハ、側燈ヲ投光器ニ装置スルコトヲ得(位置燈—Sandlicht)。側車<sup>ワグゴン</sup>ヲ伴フ自動自轉車ニハ、側車ノ外端ニ側燈ヲ設置スベシ。

(二) 列車ノ場合、一附隨車ガ前方車輛ノ投光器又ハ側燈ヨリ四〇糎以上突出セルトキハ、附隨車ノ横ノ境界ヲ第一項ニヨリテ明示スベシ。

(一) 第五十條ニ規定セル投光器以外ニ、自動車ハ車道ヲ照明スル爲ニ、補助投光器(霧中燈、屈曲燈、側面照明燈等)一個ノミヲ装置スルコトヲ得。補助投光器ハ、車輛ニ設置セル正投光器ヨリ高ク設置スルヲ得ズ。補助投光器ハ正投光器ト一緒ニスイッチヲ入レルコトヲ得。其ノ電力消費ハ、最高三五ワット、其ノ照明度ハ、車道ト垂直ニ、二五米ノ距離ニ於イテ光線ノ發出面ノ中心(重心)ノ高サヲ照明シ其ノ高サ以上ニテハ最高一ルクスニ及ブコトヲ得ルモノトス。コノ計畫ハ第五十條第六項ノ最後ノ規定ヲ適用ス。補助投光器ノ色彩ニ對シテハ第五十條ノ第一項、夫レノ裝置ニ對シテハ、第五十條第三項ノ最後ノ規定、覗キ窓ニ對シテハ第五十條ノ第七項ヲ適用ス。

(二) 探照燈(Suchscheinwerfer)及逆行投光器(Rückfahrtscheinwerfer)ハ、本條第一項ノ規定ニ含まレザルモノトス。白色又ハ薄黄色燈ヲ有スル探照燈ハ許可セラ

ル。探照燈ハ尾燈及後方標識照明ト同時ニスイツチヲ入レルコトヲ得。白色又ハ薄黃色燈ノ逆行投光器ハ、車輛ノ後方車道ヲ最高一〇米ノ距離ヲ照明シ、走行途中ノ逆行時ノミニ點火シ得ルモノヲ許可ス。農業用牽引車ノ背後ノ作業機械ヲ照明スル燈ハ逆行投光器ト看做サズ。

(三) 標識投光器 (特殊車輛明示ノ爲ノ着色燈投光器) ハ獨逸親衛隊々長タル獨逸内務省警保局長ノ許可アルトキノミ裝置シ得ルモノトス。

第五十三條

尾燈ト制動器燈

(一) 自動車ニハ、車輛ノ車跡ノ中心線ヨリ同高及同距離ニシテ同強度ノ作用ヲナス二個ノ尾燈ヲ裝置スベシ。一尾燈ノ有效燈面ハ最高二〇立方糎トス。集光レンズ又ハ鏡ノ使用ハ禁ズ。尾燈ハ、車道上四〇乃至一二五糎ノ高サニ設ケ、方向指示器ヨリ尠クトモ三五糎下ニ裝置スベシ。尾燈相互間ノ距離ハ、最低一一〇糎トシ、最高一七〇糎トナスベシ。車輛外端ヨリノ距離ハ、四〇糎ヲ超過スベカラズ。

總ベテノ電氣尾燈ニハ、安全ナル導線ヲ裝置スベシ。病人用椅子車及側車ヲ伴ハザル自動自轉車ハ、一個ノ尾燈ニテ足ルモノトス。但シ其ノ他ノ規定ハ右車輛ニ適用ス。

(二) 背後ニ向ツテ減速及停車ノ豫告ヲナス爲ニ一個又ハ二個ノ制動器燈ヲ自動車ニ裝置スベシ。本規定ハ、時速一〇ノ速度ヲ超過シ得ザル農業用牽引車及作業機械 (第十八條第二項) 自動自轉車及病人用椅子車ニハ適用セズ。制動器燈ハ黃赤色トシ、日中ハ明白ナル閃光ヲ放チ、夜間ハ尾燈トノ明白ヲ識別ヲナスベシ。二個ノ制動器燈ヲ使用スル場合ニハ、尾燈ノ直グ側ニ、一個ノ制動器燈ノ場合ニハ、左側尾燈ノ側ニ又ハ尾燈間ノ中央ニ設置スベシ。

(三) 附隨車ヲ伴フトキハ、牽引車ニ對スル尾燈及制動器燈ノ規定ガ存在スル限り、之等ノモノハ又列車ノ末端ニモ設置スベシ。之ニハ第一項及第二項ノ規定ヲ適用ス。二個ノ尾燈ノ内、左側尾燈ハ、牽引車輛ノ燈火裝置トハ獨立セル光源ヲ所有スベシ。但シ之ハ、最高一噸ノ總重量ヲ有スル單軸附隨車ニハ適用セズ。

(四) 自動車及附隨車ニハ、尾燈ノ外ニ最低二〇平方糎ノ有效面ヲ有スル赤色反射燈ヲ背後ニ裝置スベシ。反射燈ハ、地上五〇糎以上ノ高サ並ニ車輛ノ左側外端ヨリ四〇糎以上ノ距離ヲ持つベカラズ。反射燈ハ遮蔽シ又ハ汚染スベ

カラズ。光源ト反射燈ト觀測者トノ間ノ角度ガ二・五度以上ナラザル場合ハ、反射燈ハ、本反射燈ノ表面ノ中央垂直

線ニ對スル二・五度ノ角度範圍ニ、一平方糎ニ付最低〇・〇五ミリヘフネルケルツエ(光度單位)ヲ以ツテ一ルクスノ白

色又ハ薄黃色ノ光線ヲ反射セザルベカラズ。又中央垂直線ニ對シ二五度乃至三〇度迄ノ間ノ角度範圍ニ於イテハ、

一平方糎ニ付最低〇・〇一七ミリヘフネルケルツエヲ以テ一ルクスノ光線ヲ反射セザルベカラズ。併シナガラ光線ガ

反射燈ニ垂直ニ射入スル場合、光源ト反射燈ト觀測者トノ間ノ角度ガ〇度ニ等シキ時、光度ハ一平方糎ニ付尠クトモ

〇・五ミリヘフネルケルツエニ達スベシ。又上述角度ガ二・

五度以上ヲ越エザル時ハ、一平方糎ニ付尠クトモ〇・一七ミリヘフネルケルツエニ達セザルベカラズ。反射燈及梓ノ

構造、材料並ニ加工ハ、反射燈ノ作用ガ天候ノ影響又ハ通常ノ運轉要求ニ依リテ妨害セラレザルヤウ注意スベシ。試驗ニ對シテハ第二十二條ヲ適用ス。

#### 第五十四條

#### 方向指示器

(一) 無蓋ノ運轉手坐席ヲ有スル牽引車、電動車及自動車ヲ除キ、自動車ニハ、夫レガ屈曲スル方向ノ側面ニ薄赤色ノ光ヲ有スル腕ヲ現ハス方向指示器ヲ裝置スベシ。

方向指示器ハ、スキツチヲ入レタル時ハ車輛ノ輪廓ヲ變更シ、スキツチヲ外シタル時ハ眼ニ見エザルヤウナスベシ。

方向指示器ノ設置ガ、運轉手ノ視界ニアラザル時ハ、ソレノ位置ヲ明確ニ運轉手ニ示ス裝置ヲ施スベシ。

(二) 方向指示器ハ、車輛運轉手又ハ助手ガ手ニ依ツテ合圖ヲナシ得ル場所ニ設置スベシ。該指示器ハ車輛運轉手ノ視野ヲ妨グベカラズ。

(三) 車輛ノ輪廓ハ、方向指示器ノ指示腕ガ其ノ高サニ

於ケル車輛ノ最大幅員ノ部分ノ上ニ、乗用車ノ場合ニハ最

低八輝、其ノ他ノ車輛ノ場合ニハ其ノ高サニ於イテ車輛幅員ノ最低百分ノ八ニ達スル長サデ突出スルトキハ十分變更シ得ルモノトス。扉ノ把手、扉ノ金具、豫備タイヤ、幌棒ノ固定栓等ノ如キ突出部分ニ依リテ、方向指示器ノ明示性ヲ妨害スベカラズ。方向指示器ノ高サニ於テ車輛ノ輪廓ガ、幌ヲ下ロシ又ハ他ノ方法ニ依リテ變ズル場合ハ、規定ノ最低限度ヲ適當ニ超過スルコトヲ得。方向指示器ト間違ヘラルル各種裝置ハ禁ズ。方向指示器ノ色彩ハ車輛ノ色彩ト明白ナル區別ヲナスベシ。又方向指示器ノ振動並ニ閃光ハ許可ス。

### 第五十五條

#### 音響信號ノ裝置

(一) 危険ニアル交通參加者ニ對シ恐怖ヲ與ヘ又ハ不可避以上ニ他人ニ迷惑ヲ與ヘルコトナク、交通參加者ニ自動車ノ接近ヲ注意スベキ音響ヲ發スル音響信號ヲ自動車ニ裝置スベシ。自動車ノ動力機關ガ運轉ヲ停止セル時モ、音響信號ヲ發セザルベカラズ。

(二) **ラツバ**、角笛ノ如キ音響信號裝置ハ、雜音ニ妨害サレザル一定音度ノ音響(又協和音)ヲ發スベシ。音度ハ音源ヨリ七米ノ距離ニ於テ一〇〇**フォーン**ヲ超過スベカラズ。計量ヲ行フ爲ノ適當ナル場所ノ選擇ニハ、第四十九條第三項ニ於ケル自動車走行雜音ノ計量ニ關スル規定ヲ適用ス。

(三) 第二項ニ規定セル警戒信號裝置以外ニ、音度一〇〇**フォーン**ヲ超過シ得ル他ノ音響信號裝置ヲ自動車ニ裝置シ得ルモノトス。但シ密集地域以外ニ於テノミ使用シ得ルモノトス。本裝置ハ、壓搾又ハ嘯音警笛ハ除キ、協和音ヲ發セザルベカラズ。

(四) 音度ノ異ナル連續音ヲ發スル警戒信號裝置ハ、獨逸親衛隊々長タル獨逸内務省警保局長ノ許可アルトキノミ裝置シ得ルモノトス。

(五) 第一項規定ハ、時速八軒迄ノ最高速度ヲ有スル鐵輪自動車ニハ適用セズ。

### 第五十六條

#### バック・ミラー、背面鏡

自動自轉車及無蓋電氣自動車ハ除キ、自動車ニハ後方車道觀測ノ爲適當ナル種類並ニ大キサノ鏡ヲ裝置スベシ。

第五十七條

杆計算器ト速度計

(一) 自動車ニハ杆計算器又ハ速度計ノミヲ裝置スルヲ得。但シ其ノ指示ノ誤差ハ最高次ノモノタルベシ。

(a) 杆計算器ニ於テハ、實際ニ走行セル路程ノ百分ノ二

(b) 速度計ハ測定距離ノ最終ノ三分ノ二ニ於イテ車輛ノ實際速度ノ百分ノ五

(二) 第一項ノ規定ハ、第三十六條第三項ニ許可セラレタルゴムタイヤヲ有スル車輛ニハ適用セズ。

第五十八條

速度標

全車輪ニ空氣タイヤノ裝備ナキ自動車(第三十六條第五項ノ後半規定ノ無限軌道車輛ハ除キ)、及之ト同種ノ附隨車並ニ 25 m/sec. ノ平均減速度ヲ有スル附隨車 第四十一

條第六項參照)ハ兩側ニ直徑二〇〇耗ノ圓形白色ノ速度標(Geschwindigkeitsschild)ヲ備ヘ、之ヲ遮蔽スベカラズ。

此ノ速度標ニハ、車輛ノ最高速度(例ヘバ 25 km)ノ如クニ明示スベシ。表示板ノ文字ノ大キサハ次ノ如クニスベシ。

線ノ太サ	12 耗
高サ	75 耗
文字ノ高サ	75 耗
數字	75 耗
K字	35 耗
m字	24 耗

第五十九條

自動車ノ製作工場表札

(一) 總ベテ自動車ノ車臺ニハ、製作者、製作年度、車臺ノ製造番號、自重及車輛ノ許可全重量並ニ貨物自動車及乗合自動車ニ於テハ積載量及内燃機關ニ於テハ發動機ノ衝程容積ヲ明示スル表札ヲ掲グベシ。又許可軸壓モ明示スベシ。

(二) 運轉機關及車臺ニハ、製造番號ヲ明確ニ打チ込ム

カ又ハ鉄留メ板——螺旋止メハ禁ズ——ニ依リテ表示スベシ。

第六十條

自動車ノ公標識

(一) 標識ハ白地ニ黑色文字ヲ以テ明示スベシ。文字及數字ハ浮彫リニナシ得ルモノトス。標識ノ反射ハ禁ズ。標識ノ型及大キサハ附録第二(後記)ノ雛型及大キサニ從フベシ。

(1) 標識ハ、自動車ノ前部及後部ノ車輛壁 (Fahrzeugwand) 又ハ車輛ニ固着セル板ノ上ニ裝置スベシ。車輛外壁ガ斜面トナレル場合ハ、前後部標識ノ代リニ車輛ノ各末端ノ兩側ニ二個宛ノ標識ヲ裝置シ得ルモノトス。後部標識ハ、走行方向ニ三〇度迄ノ傾斜ガ許サル。前部標識ノ下端ハ、車道上ニ二〇糎以下、後部標識ハ三〇糎以下トナスベカラズ。兩標識ハ、車輛ノ現在地上間隙 (Bodentreiheit) ヲ狹隘ニスベカラズ。後部標識ノ上端ハ車道上ニ二五糎以上ニ及ブベカラズ。車輛前後ノ標識ハ、車輛縦軸ノ兩側ノ

各六〇度ノ角度範圍ニテ常ニ讀ミ得ラルヤウナスベシ。

(二) 後部標識ニハ照明裝置ヲナシ、該裝置ハ、暗夜通常視力ニ對シ約九〇度ノ仰角度ノ下ニ於テ、七五糎ノ宇ノ大キサハ最低二〇米ノ距離ニテ標識ヲ明白ニ讀ミ得ラルヤウ照明スベシ。四五糎ノ宇ノ大キサニテハ、最低一二米ノ距離ニ於イテ明白ニ讀ミ得ラルヤウナスベシ。本照明ハ投光又ハ透明光ニ依リテ行フ得。照明裝置ハ、光線ヲ直接ニ上方ニ發出セシムベカラズ。車輛ヨリ照明ヲ中止セシメル裝置ハ、車道ノ前方ヘ投光シ得ル全光源ガ標識照明ト同時カ又ハ標識照明以前ニ消光スル場合ニ限り許可セラレ。車輛運轉手ハ運轉中常ニ標識ガ明白ニ讀ミ得ラルヤウ留意スベシ。

(四) 附隨車ヲ伴フトキハ、自動車ニ於ケル標識ト同一標識ヲ最終附隨車ノ後部ニ裝置スベシ。後部標識ノ裝置及照明ニハ、第二項及第三項ノ規定ヲ適用ス。併シ乍ラ、取換ヘ可能ノ標識板ノ裝置ハ認めラルモノトス。

(五) 自動自轉車ノ前部標識ハ、兩面ニ標識ヲ記入シ走



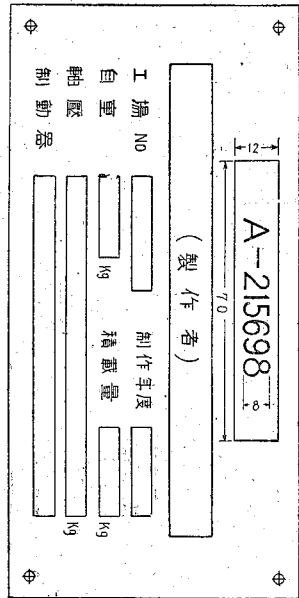
行方向ニ設置スベシ。本標識ハ、泥除ケノ丸味ニ應ジテ屈曲ヲツケ得ルモノトス。標識ノ前方ノ角ニハ丸味ヲツケルベシ。

(六) 公標識以外ニ、獨逸國籍標識Dハ、國際自動車交通法ノ規定ニ從ツテ裝置スルコトヲ得。本標識ハ、外國ニテ走行スル時暗夜又ハ濃霧ニ際シテ照明スベシ。公標識ト見誤レル標識ノ設置ハ禁ズ。

第六十一條

附隨車ノ許可標識ト製作工場表札

附隨車ノ右側前方ニ、許可標識(第二十三條參照)以外ニ次ノ雛型ニ示ス事項ヲ記載セル表札ヲ設置スベシ。



\* 許可標識

\*\* 總テノ車軸ノ軸壓ガ等シカラザル時ハ、車軸ハ前方カラ後方ニ至ル順序ニテ記載ス。

